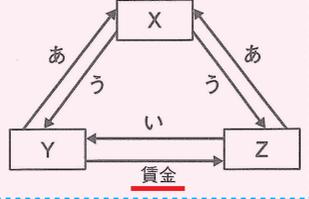


入試出題文章と英進館教材・テストでの出題内容の一致!!

2022年 福岡県公立入試

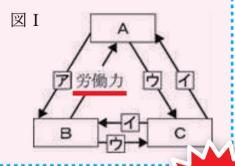
問3 健太さんは、下線部③について、資料Ⅱを作成した。資料ⅡのX～Zには、企業、政府、家計のいずれかが入り、あ～うには、税、公共サービス、労働力のいずれかが入る。Xとあにあてはまる語句をそれぞれ書け。ただし、同じ記号には同じ語句を入る。

〈資料Ⅱ〉経済の三つの主体の関係



2022年3月5日実施 直前プリント

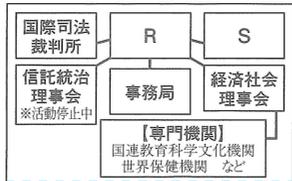
下線部④（企業）について、図Ⅰは、企業と政府と家計の関係を示している。図ⅠのA～Cには、企業、政府、家計のいずれかがあてはまり、ア～ウには、公共サービス、賃金、税のいずれかがあてはまる。企業、公共サービス、賃金があてはまるもの一つずつを選び、記号で答えよ。ただし、同じ記号には同じ語句があてはまる。



経済の三主体の関係を問う問題でズバリ的中!入試直前の3日前に完璧な復習を実施。

問6 資料ⅤのR、Sは、下線部⑥のいずれかの機関を示し、資料ⅥのP、Qは、資料ⅤのR、Sのいずれかの機関で話し合われた議題と採決結果を示している。Pは、どちらの機関で話し合われたものか、あてはまるもの一つを選び、記号を書け。また、そのように考えた理由を、選んだ機関の議決のしくみと採決結果にふれて書け。

〈資料Ⅴ〉国際連合の組織



〈資料Ⅵ〉国際連合で話し合われた議題と採決結果

P		Q	
議題	シリアへの支援に関する決議案の審議 (2019年12月20日)	議題	核兵器廃絶に関する決議案の審議 (2020年12月8日)
賛成	13か国	賛成	150か国
反対	2か国 (ロシア、中国)	反対	4か国 (ロシア、中国など)
棄権	なし	棄権	35か国
決議案は否決		決議案は可決	

2022年2月27日実施 大予想!模試

問4 下線部④について、資料Ⅳは、2012年7月に開かれた国際連合の安全保障理事会で提案されたシリアに関する決議案の投票結果である。この決議案は、可決、否決のどちらであったか、解答欄のいずれかに○をつけよ。また、そう判断した理由を書け。

〈資料Ⅳ〉

シリアに関する決議案

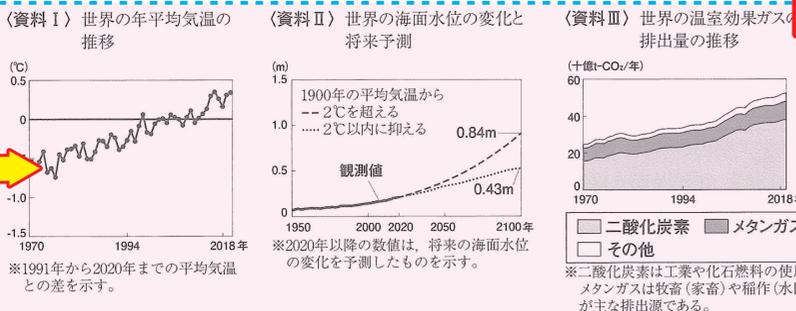
- 賛成 11票 アメリカ・イギリス・フランス・アゼルバイジャン・インド・グアテマラ・コロンビア・トーゴ・ドイツ・ポルトガル・モロッコ
- 反対 2票 ロシア・中華人民共和国
- 棄権 2票 パキスタン・南アフリカ共和国

国連の機関、その機関での採決結果の理由を問う記述問題でズバリ的中! 解答で「常任理事国のロシアと中国」「拒否権の行使」を使用する点も同じ!

地球温暖化に関する記述問題でズバリ的中! 「二酸化炭素などの温室効果ガス。世界の平均気温上昇に伴う海面水位上昇の被害」など直前にしっかり復習。

経済発展に伴って、[ア]と考えられる。対策が行われないと、写真の状況は、さらに深刻化するおそれがある。自分にできる具体的な対策を考える必要がある。

問1 メモの [ア] にあてはまる内容を、次の資料Ⅰ～Ⅲから読み取れることを全て関連づけて書け。



模範解答 (例) 二酸化炭素を中心とした温室効果ガスが大量に排出されることにより、世界の年平均気温が上昇する地球温暖化が進み、海面水位が上昇している

問2 洋子さんは、メモの下線部について調べ、考えたことをまとめた。[イ]には、下の資料Ⅳから読み取れることを書け。また、[ウ]には、あなたができることを書け。

【考えたこと】 政府が、資料Ⅳのような取り組みを行う意義は、資料Ⅴから、1990年に比べ、2020年には、[イ]という課題を解決することにある。資料Ⅳ、Ⅴから、今の私にできることは、[ウ]

2022年2月20日実施 大予想!模試

地球温暖化の原因と言われているものに、二酸化炭素などの(㉔)があります。(㉔)の濃度が高まると、地球全体の温度が高まるようです。

その通りです。南太平洋の国々の中には、南極の氷が溶けて海面水位が上昇し、[㉕]被害も出てきています。どのような対策が必要でしょうか?

日本では(㉔)をできるだけ排出しないように、政府は2030年までに(㉔)を④家庭部門でも4割削減する目標を立てています。

問1 (㉔)にあてはまる語句と、[㉕]にあてはまる内容をそれぞれ書け。

問2 下線部④について、資料Ⅰは、政府がめざす、温暖化防止目標を示している。この運動の一つとして、あなたが生活のなかで取り組める内容を、右のA、Bからテーマの一つを選び、資料Ⅱを参考にして、その記号と取り組む内容を書け。

- A エコ家電
- B エコ移動

自由記述の「今のわたしにできること」をテーマにした問題でもズバリ的中!